

平塚市の温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量の推計

部門	排出量		将来予測	目標値	削減量	H16比
	H2	H16	H23	(H2)	-	/
二酸化炭素総排出量	1,940	2,125	2,214	1,940	185	-9%
産業	947	885	854	748	137	-15%
民生業務	301	425	488	428	-3	1%
家庭	253	323	352	309	14	-4%
運輸	401	459	489	428	31	-7%
産廃物	38	33	31	27	6	-18%

温室効果ガス（二酸化炭素）削減目標

平成23年度（2011年度）における市内からの二酸化炭素排出量を平成2年度（1990年度）の水準まで削減することを目指す。

平塚市の目標である「二酸化炭素排出量を1990年度の水準まで削減」は、神奈川県との目標と同じであり、削減目標数値は、平成16年度（2004年度）対比で18万5千トン-CO₂（-約9%）となります。

京都議定書目標達成計画の「エネルギー起源二酸化炭素」は、1990年比+0.6%、「非エネルギー起源二酸化炭素」は1990年比-0.3%となっており、平塚市の目標である1990年の水準まで削減は、ほぼ京都議定書目標達成計画に準じています。

京都議定書の目標数値は、温室効果ガスの排出量を1990年比の6%削減としていますが、京都議定書目標達成計画による削減方法は、温室効果ガス6物質による削減で、1990年比-0.5%を達成し、残りの-5.5%は、森林吸収源対策-3.9%、京都メカニズム-1.6%により、1990年比-6%を達成させるとしています。